

2022年6月1日

エア・ウォーター株式会社

三重県亀山市における液化ガス製造プラント営業運転開始のお知らせ

当社およびエア・ウォーター東日本株式会社（代表取締役社長 田中豪、以下、「エア・ウォーター東日本」）が三重県亀山市で建設を進めておりました高効率小型液化酸素・窒素製造装置「VSU」が完成し、本年6月1日より営業運転を開始しましたので、お知らせします。

なお、本プラントで製造したガス販売等の事業運営については、協栄興業株式会社殿（代表取締役 内田久利、以下、「協栄興業」）および大日本アガ株式会社殿（代表取締役社長 鋤柄 雄紀、以下、「大日本アガ」）との合弁会社である亀山液酸㈱が行います。

記

1. 経緯

当社グループでは、「需要地の近郊に小型プラントを設置し、大型プラントに匹敵するコストで液化ガスを供給する」という製造拠点戦略により、災害に強い供給ネットワークの確立とBCP（事業継続計画）の強化を図っております。

東海・近畿東部地区においては、2007年に愛知県海部郡に「VSU」4号機（東海液酸）、2009年に静岡県富士市に「VSU」8号機（静岡液酸）を設置し、2021年4月には愛知県名古屋市にシリンダー充填工場（東海ガスセンター）を増強するなど、積極的な設備投資を通じて事業インフラの拡充・供給体制の強化を図ってきました。一方で、当地区は自動車を中心に半導体・電子部品・機械などの産業が集積しており、産業ガスの需要は今後も堅調に増加することが見込まれます。

このような状況の中、同地区における今後の事業拡大と更なる安定供給を見据え、有力ガスディーラーである協栄興業および大日本アガとの合弁事業運営に関する合意のもと進めていた、三重県亀山市における「VSU」の建設工事がこのたび完了し、営業運転を開始しました。同敷地内には、エア・ウォーター東日本中部支社名古屋支店三重営業所を設置し、製造から販売まで一貫した体制を整備することで、さらなるサービスの向上を図ってまいります。

この「VSU」の稼働により、既存拠点と合わせて三重県および愛知県を中心とした東海地区の需要に対応することが可能となることから、輸送距離の短縮による物流コストの低減とCO₂排出量の削減が実現致します。また、大規模災害時においては、近畿地区や北陸地区などの近隣地区への産業・医療ガスの配送拠点として、産業やくらしのライフラインとしての役割を担うことで、より強固な供給ネットワークを構築してまいります。

2. 設備の概要

「VSU」プラント（21号機）

所在地：三重県亀山市白木町字西大谷 1700 番地 5（亀山・関テクノヒルズ内）
製造能力：液化酸素 1,000 N m³/h、液化窒素 2,660 N m³/h
稼働開始：2022年6月1日

3. 運営会社の概要

名称 : 亀山液酸株式会社

所在地 : 三重県亀山市白木町字西大谷 1700 番地 5

出資比率 : エア・ウォーター株式会社 20%、エア・ウォーター東日本株式会社 55%、
協栄興業株式会社 15%、大日本アガ株式会社 10%



VSU プラント 21 号機

[ご参考]

<産業ガス・医療用ガスとは>

酸素や窒素といった産業ガスは、鉄鋼、造船、化学、半導体、電子部品、食品など産業界のあらゆる分野で使用されています。例えば、酸素ガスは、製鋼やガラス原料の溶解時に燃焼効率を上げるために使用され、化石燃料の投入量削減や CO2 排出量の削減にも役立ちます。また、窒素ガスは、スマートフォンなどの電子機器を制御する半導体デバイスの製造や、食品の酸化防止（品質維持）など、身近な暮らしを支えています。

とりわけ人の生命を支える医療の現場において欠かすことができない医療用ガスは、大規模災害時においても緊急かつ安定的にお届けする必要があるため、生産拠点を分散化する供給体制によって、医療提供に欠かせないライフラインを担っています。

以 上

【本件に関するお問合せ先】

◇ エア・ウォーター株式会社 広報・IR 推進室 中井・石井

〒542-0081 大阪市中央区南船場2丁目12番8号

TEL : 06-6252-3966 E-mail : info-h@awi.co.jp